整 理 番 号　　2019M-007
補 助 事 業 名　　2019年度自転車設備を活用した交通安全意識の向上に資する調査事業補助事業
補助事業者名　　一般財団法人　日本自転車普及協会

１　補助事業の概要

（１）事業の目的

当会では長年交通安全講習会を実施してきた実績とノウハウがあり、問題・課題点も把握し配慮した最新自転車設備等を用いた幅広い層へ向けた講習会・体験型教室を行っている。本事業では、最新自転車設備を活用し、そこで得られた情報をデータ化し分析を行い報告書として取りまとめる。こうして取りまとめた報告書を関係各所に配布するなど、啓発していくことで、多くの交通安全指導者、参加者の意識向上及び技能効率を上げると共に、効率よく運営できる新たな講習会スタイルの提言を行うことができる。

（２）実施内容

自転車に関する様々な施策が提言されているが、自転車利用者には未だ、安全で正しい利用方法について認知されているとは言い難く、現状の指導方法の講習会には限界がある。交通安全指導に従事する機関等が効率よく運営できる、スポーツ・レジャーを含む日常生活にも対応出来る新たな自転車講習会スタイルの構築を目指し、最新自転車設備を導入した調査・分析考察を行い、交通安全指導に従事する機関等が効率よく運営できる新たなスタイルの提言を行ったと共に報告書に取りまとめた。

(URL)日本自転車普及協会HP：http://www.bpaj.or.jp/?tid=101519
自転車文化センターHP：http://cycle-info.bpaj.or.jp/

自転車シミュレーターを使用した調査

QuickStep（俊敏性測定器）を使用した調査

２　予想される事業実施効果

今回の調査事業により、自転車設備を使用して危険個所をピンポイントで指導を行うことにより、速やかに安全意識を高めより多くの方へこれらの情報を伝えることが可能となる。全国において、今後更なる講習会の質の向上、波及が見込めることから、引いては、当会の調査実施目的である、「自転車が正しく安全に利用される社会の育成」に繋がると考えてい

る。自転車乗車するすべての人へ重要な役割を果たす可能性を秘めていると確信している。

３　補助事業に係る成果物

（１）2019年度自転車設備を活用した交通安全向上に資する調査事業報告書

（URL）

http://cycle-info.bpaj.or.jp/file_upload/100451/_main/100451_01.pdf

４　事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：　一般財団法人 日本自転車普及協会　（ニホンジテンシャフキュウキョウカイ）
住　　所：　〒141-0021
　　東京都品川区上大崎3丁目3番1号
代 表 者：　会長　石黒 克巳（カイチョウ　イシグロ カツミ）
担当部署：　運営課　（ウンエイカ）
担当者名：　課長　岩井 卓典　（イワイ タクノリ）
電話番号：　03-4334-7955(半角)
Ｆ　Ａ　Ｘ：　03-4334-7958(半角)
E-mail：　iwai@jifu.jp
ＵＲＬ：　http://www.bpaj.or.jp/